



様式第3号（第3条関係）  
（会派用）

政務活動費実績報告書

会派の名称 湯沢市議会 湯粋会  
代表者氏名 代表 加藤 昭嗣




整理 番号	年月日	内 容	経費項目	支出額	備考
1	平成 31年 4月 15日	自治体情報誌の年間購読 12か月 58,968円（税込み） 書籍名 D-file （平成31年4月発行号～ 平成32年3月発行号） D-file 22冊（全国紙・地方紙の 自治体関連記事） Beacon 4冊（専門家による解説 書）  湯粋会が行う活動に必要な資料 として、自治体情報誌D-fileを定 期購読する。  年間購読の契約とし、購読料を前 金払いとした。	資料購入費	58,968円	

- ・年月日は、支出の事実のあった年月日を記載する。
- ・内容欄には、政務活動が特定できるよう、年月日、場所、活動内容などが明確になるよう記載する。



様式第3号（第3条関係）  
（会派用）

政務活動費実績報告書

会派の名称 湯沢市議会 湯粹会  
代表者氏名 代表 加藤 昭嗣 

整理 番号	年月日	内 容	経費項目	支出額	備考
2	令和 元年 5月 15日	湯粹会の議会活動を市民の皆様 へ広く知っていただくため、会派 の広報紙を作成した。 （広報紙印刷代） 制作部数 1,500部 71,280円（税込み）	広報費	71,280円	


- ・年月日は、支出の事実のあった年月日を記載する。
- ・内容欄には、政務活動が特定できるよう、年月日、場所、活動内容などが明確になるよう記載する。

様式第2号（第3条関係）  
（会派用）

令和元年度政務活動費交付申請書

令和元年10月28日

湯沢市長 様  
（湯沢市議会議長経由）

会派の名称 湯沢市議会 湯粋会  
代表者氏名 代表 加藤 昭嗣 

湯沢市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第3条第1項の規定により、次のとおり申請します。

交付申請額 69,010円

<内 訳>

（単位：円）

科 目	支 出 額	備 考
調 査 研 究 費	69,010	※要請・陳情活動費を含む （うち政務活動費充当額 69,010円）
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
事 務 費		
支 出 合 計	69,010	


参考：申請上限額

交付月額	議員数	交付対象月数	上限額
10,000円	2人	12月	240,000円

既交付額 130,248円



政務活動費実績報告書

会派の名称 湯沢市議会 湯粋会  
代表者氏名 代表 加藤 昭嗣 

整理 番号	年月日	内 容	経費項目	支出額	備考
3	令和 元年 10月 2日 ～ 3日	<p>◆令和元年10月2日（水） 午後1時30分～午後4時30分 要望先：東京都千代田区 （首相官邸、国土交通省、衆議院 議員会館・参議院議員会館） 「山田堰改築の早期事業化につ いて」</p> <p>◆令和元年10月3日（木） 午前10時～正午 視察先：東京都荒川区 （ゆいの森あらかわ） 「図書館・文学館・子どもひろば が一体となった施設について」</p> <p>◆参加者：2人 加藤昭嗣、二郷準一郎</p>	<p>要請・陳情 活動費</p> <p>調査研究費</p>	69,010円	

- ・年月日は、支出の事実のあった年月日を記載する。
- ・内容欄には、政務活動が特定できるよう、年月日、場所、活動内容などが明確になるよう記載する。

令和元年度

# 政務活動報告書

令和元年10月28日

湯沢市議会議長 佐藤 功平 様

湯沢市議会 湯粹会  
代表 加藤 昭嗣 (印)

政務活動について、次のとおり報告します。

要望並びに視察先	1) 東京都千代田区		令和元年10月2日		
	2) 東京都荒川区		令和元年10月3日		
政務活動内容	月日	都市名	研修・要望等 項目	宿泊地	研修・要望先
	10月2日	東京都千代田区	【要望事項】 山田堰改築の早期事業化について	東京都台東区	首相官邸、国土交通省、衆議院議員会館・参議院議員会館
10月3日	東京都荒川区	【調査研究事項】 図書館・文学館・子どもひろばが一体となった施設について		東京都荒川区図書館 「ゆいの森あらかわ」	
成果及び活用すべき事項	別紙「視察研修・研修会・要請・陳情活動等報告書」のとおり				



# 視察研修・研修会・要請・陳情活動等報告書（湯粹会）

## ◆ 要請・陳情活動

○年月日：令和元年 10 月 2 日（水）

○参加者：加藤昭嗣（代表）、二郷準一郎（幹事長）

○要望先：東京都千代田区

首相官邸、国土交通省、衆議院議員会館・参議院議員会館  
・菅義偉官房長官、御法川信英国土交通副大臣、菅原一秀経済産業大臣、  
金田勝年衆議院議員、富樫博之衆議院議員、石井浩郎参議院議員、  
進藤金日子総務大臣政務官兼内閣府大臣政務官

○要望事項：「山田堰改築の早期事業化について」

地域住民の安心安全を図るため、秋田県選出の衆議院・参議院議員並びに湯沢市出身の菅義偉官房長官、大仙市出身の進藤金日子総務大臣政務官兼内閣府大臣政務官、湯沢市に所縁のある菅原一秀経済産業大臣へ要望活動をおこない、以前からの懸案である山田堰の改築について再度の要望として早期の着工・完成を求めてまいった。

○要望書：別紙の通り



# 視察研修・研修会・要請・陳情活動等報告書（湯粹会）

## ◆ 調査研究活動

○年月日：令和元年10月3日（木）

○参加者：加藤昭嗣（代表）、二郷準一郎（幹事長）

○視察先：東京都荒川区 荒川区立図書館

○視察事項：ゆいの森あらかわについて

### ○目的

図書館、文学館、子どもひろばが一体となった、赤ちゃんから高齢者まですべての世代の方が利用できる、これまでにない新しい発想の魅力ある施設を視察し、本市の中心市街地再開発の中で中核となる施設の建設計画に役立てるため視察する。

### ○視察内容

「ゆいの森あらかわ」は、平成29年3月にオープンした新しい施設であり、荒川区が直営で管理する図書館、吉村昭記念文学館、子どもひろばが一体となった施設である。施設名の「ゆいの森あらかわ」とは、人と人・地域と人・文化と人が結びつき、楽しみ・学び・安らげる、豊かな森のような施設となるように名付けられた。視察では小林弘幸館長から館内各フロアの説明を受けたあと、質疑応答をおこなった。

館内は地下駐車場を含め5階建てとなっており、1階はカフェ（委託）やイベントホール、託児所（委託）を含め乳幼児を中心に子どもひろばとなっていることから親子で楽しめるフロアとなっている。

2階はこの施設の目玉の一つである「吉村昭記念文学館」があり、生前使用していた書斎も移築し、再現されている。また、児童書やティーンズコーナーがあり放課後には小学生・中学生・高校生・大学生が勉強や学習などで利用しているとのことであった。

3階と4階は新聞、雑誌、文学、専門書や一般書など本来の図書館機能を持つフロアとなっており、午前中の早い時間帯から利用者で賑わっていた。

## 視察研修・研修会・要請・陳情活動等報告書（湯粋会）

また、4階にはビジネスコーナーが設けられ、税理士やコンサルタントが週1～2回程度の経営アドバイスをおこなっているとのことであった。

5階はコミュニティラウンジとなっており、ちょっとした会議や打ち合わせに活用できるスペースとなっている。また3階～5階にはテラスが設けられており、当日は曇りではあったが非常に心地のよい風と東京スカイツリーが印象に残っている。

その後、質疑応答をおこなったが、主な内容は下記の通りである。

- ・オープン以来180万人を超える来館者となっており、1日平均2,000人強が利用している。
- ・総工費は土地代を含め約90億円であり、年間の維持費は約6億円となっている。
- ・職員は79人で、内20人は常勤であること。また2階にある科学実験の場である学びラウンジや、明かりや磁石、電気などの実験が手軽にできる体験キットのコーナーでは高校の教師を退職された方が担当するなど、より専門性の高い職員配置をおこなっている。
- ・滞在型の施設を謳っていることから、2時間以上の利用者が約30%、4時間以上が10%弱を占めている。
- ・区の防災施設にもなっており、食料の備蓄や避難設備（煮炊きや簡易トイレ）など災害時の地域の防災拠点としても位置付けられている。
- ・施設建設の経緯として構想に約10年の期間を設け、その間日本の民俗学を確立した柳田国男氏を座長として学識経験者、議会、当局等で懇談会をおこなった施設の骨格を形成していった。
- ・行政側の建設計画を担ったのは教育関係ではなく総務企画課であり、図書館だけの単館では無く街作り全般を見据えたものであることを伺うことができた。

### ○まとめ


図書館経営について現状、民間委託とする施設が増えている中、ゆいの森あらかわは東京23区内で唯一直営での経営となっている。荒川区では以前から図書館は直営でおこなうものであると言う確固たる考えがあり、質疑の中で館長からも運営に対する思いが伝わってくるものがあった。また約10年の

## 視察研修・研修会・要請・陳情活動等報告書（湯粹会）

期間を設け施設の構想を練っただけあり木のぬくもりと広々したスペース、計算された各フロアの配置と利用者の動線などあらゆる世代が快適に利用できる工夫が至るところに見てとれた。今後本市においても、十分な時間をかけしっかりとした構想を描けるかどうか、また教育関係だけではなく防災、子育て、街の賑わいなど街作り全般に関わることから、部署を横断した体制が必要であると感じたところであり、図書館を含む中心市街地再開発事業などにおける大きなヒントを得た視察となった。



政務活動費実績報告書

会派の名称 湯沢市議会 湯粹会  
代表者氏名 代表 加藤 昭嗣 

整理 番号	年月日	内 容	経費項目	支出額	備考
4	令和 2年 2月 12日 ～	◆令和2年2月12日（水） 午後2時～午後4時30分 研修先：岩手県紫波町 （オガール紫波株式会社） 「オガールプロジェクトについ て（標準コース）」	研修費	48,960円	
	14日	◆令和2年2月13日（木） 午前10時～正午 研修先：岩手県紫波町 （オガール紫波株式会社） 「オガールプロジェクトについ て（図書館コース）」  ◆参加者：2人 加藤昭嗣、二郷準一郎			

- ・年月日は、支出の事実のあった年月日を記載する。
- ・内容欄には、政務活動が特定できるよう、年月日、場所、活動内容などが明確になるよう記載する。

令和元年度

# 政務活動報告書

令和2年3月17日

湯沢市議会議長 柏原久寿様

湯沢市議会 湯粋会  
代表 加藤 昭嗣



政務活動について、次のとおり報告します。

視 察 先	1) 岩手県紫波町		令和2年2月12日～2月13日		
	月日	都市名	研修・要望等 項目	宿泊地	研修先
政 務 活 動 内 容	2月12日	岩手県 紫波町	【研修費】 1) オガールプロジェクトについて（標準コース）	岩手県 紫波町	岩手県紫波町 オガール株式会 社
	2月13日	岩手県 紫波町	【研修費】 2) オガールプロジェクトについて（図書館 コース）		岩手県紫波町 オガール株式会 社
成 果 及 び 活 用 す べ き 事 項	別紙「視察研修・研修会・要請・陳情活動等報告書」のとおり				

# 視察研修・研修会・要請・陳情活動等報告書（湯粹会）

## ◆ 研修活動

### ◎日程

- 年月日：令和2年2月12日（水）～13日（木）
- 参加者：加藤昭嗣（代表） 二郷準一郎（幹事長）
- 視察先：岩手県紫波町
- 視察事項：オガールプロジェクトについて

### ◎目的

岩手県紫波町で、都市と農村の新しい結び付きを創造し、「暮らす、働く、学ぶ、集う、憩う、楽しむ」をコンセプトに、豊かさと魅力的で持続的に発展する街を目指す「オガールプロジェクト」と呼ばれる紫波中央駅前都市整備事業について視察研修をする。プロジェクトは駅前の町有地 10.7 haを中心に町役場やホテル、バレーボール専用体育館、図書館、カフェ、産直マルシェなどが入居する官民複合施設の建設・運営であり、今後本市の駅周辺や中心市街地再開発の中で中核となる施設の構想に役立てるために研修を行った。

今回の研修では初日に標準コース、2日目に図書館コースを受講した。

### ◎視察内容

- 2月12日（水）オガールプロジェクトについて（標準コース）

紫波中央駅前都市整備事業（以下：オガールプロジェクト）を運営するオガール紫波株式会社は平成21年6月に創立され、主にオガールプロジェクトの推進・調整、不動産開発、企画管理運営、産直「紫波マルシェ」、オガールインレストラン運営を事業内容としている。今回の標準コースでは、オガール紫波株式会社代表取締役の八重嶋雄光事業部長から事業概要の説明を受け、質疑応答をおこなった後、オガールエリア内の施設を見学した。また、当日は全国各地か

## 視察研修・研修会・要請・陳情活動等報告書（湯粋会）

ら市町村議会議員や自治体関係者 25 人が同時に研修を受講した。

オガールプロジェクトは紫波中央駅が開業した平成 10 年に産声を上げ、当時の町長のリーダーシップによって「公民連携 (PPP) によるまちづくり」を掲げ、平成 21 年に紫波町公民連携基本計画が策定され、本格的な計画がスタートした。また、プロジェクトのランドデザインを描くにあたり、都市デザインに優れた魅力的な街づくりを推進するため、設計や建設関係を中心とする有識者による「紫波町オガール・デザイン会議」を設置し、施設設計やデザインの調整を図った。その後、平成 23 年に岩手県フットボールセンターの誘致に成功し、JFA 公認のフットボール場のオープンを皮切りに、57 区画を有する分譲地のオガールタウン、図書館・産直マルシェ・居酒屋・交流センター・子育てセンターなどが入居する官民複合施設のオガールプラザ、木質チップを利用したエネルギーステーション、ビジネスホテル・バレーボール専用体育館などを備えるオガールベース、国内最大級の木造庁舎の紫波町役場庁舎、小児科と病児保育室などを有するオガールセンター、地域材を活用した民設民営のオガール保育園など、駅前の 10.7 ha の敷地内に「循環型まちづくり」の施設が整備されており、研修ではオガールプロジェクトの実績や地域にもたらした効果、建設や運営の手法などの説明を受けた。

○2 月 13 日（木）オガールプロジェクトについて（図書館コース）

紫波町図書館が入居するオガールプラザは、地域交流や子育て応援に取り組む情報交流館も併設しており、図書館は町直営で運営されている。研修の冒頭、工藤巧図書館長から紫波町民が望む新施設の第一希望が図書館であったとの事で、オガールプロジェクトの中でも最も重視した施設となっているとの説明を受けた。紫波町図書館は、基本構想の制定以来、図書館整備検討委員会（座長：山崎博樹秋田県立図書館副館長）を立ち上げ、「知る権利の保障、知識情報を共有する未来へ繋ぐ施設」を理念に掲げ、平成 24 年の開館以来約 164,000 冊の蔵書を備え、毎年 18 万人から 20 万人程が利用している。



## 視察研修・研修会・要請・陳情活動等報告書（湯粹会）

ソフト面の特徴としては、リファレンスサービス（問い合わせ）と町の基幹産業である農業関係の蔵書に力を入れており、広い展示スペースを占めている。また、企画展や企画連携イベントにも力を入れており、期間毎に行う企画展として、今回は「大切な人が心に不調をかかえたら」をテーマとして、館内のメインスペースで開催されていた。更には「よるのとしょかん」、「絵本の中のクッキング」、「調べる学習コンクール」など、市民団体と連携を図ってイベントを定期的で開催するなど、利用者を飽きさせず、常に来館者を増やす取組みを行っている。そして、上記のような取組みが評価され、2016年にライブラリーオブザイヤー優秀賞、平成27年には調べる学習コンクール文部科学大臣賞、さらにはアメリカのワシントンで開催された米国図書協会主催の年次総会において事例発表を行う荣誉に輝くなど、その取組みは国内外において評価を得ている。

### ◎まとめ

今回の2日間にわたる研修で感じたのは、確固たる理念・目的・方針を確立し、実現に向けて十分な時間をかけられるか、そして「紫波町オガール・デザイン会議」でも触れたが、グランドデザインを描くにあたり、妥協を許さず、業界の第一線で活躍する有識者を招き計画を立案した事、そして当時の町長のリーダーシップとPPP（公民連携）を取り入れプロジェクトを推進していった現(株)オガール代表取締役の岡崎正信氏の存在が大きいと感じた。

本市でも、今後駅前再開発の施設建設計画を策定するにあたり、いかに魅力的な施設のグランドデザインを描けるか、また、建設や運営に民間の力を活用する事が出来るかが重要であると感じた研修であった。

様式第7号（第8条関係）


（会派用）

令和元年度政務活動費収支報告書

令和2年4月9日

湯沢市議会議長 様

会派の名称 湯沢市議会 湯粋会

代表者氏名 代表 加藤昭嗣 

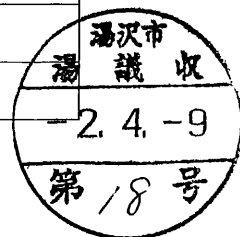
令和元年度政務活動費に係る収支について、湯沢市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第8条第1項の規定により、次のとおり報告します。

収入の部 (単位:円)

科 目	決 算 額	備 考
交 付 金	240,000	1回目 58,968円 2回目 71,280円 3回目 69,010円 4回目 40,742円
その他の収入	8,218	会派負担分
収入合計	248,218	

支出の部 (単位:円)

科 目	決 算 額	備 考
調 査 研 究 費	69,010	令和元年10月2日～3日 実施 (要請・陳情活動費含む)
研 修 費	48,960	令和2年2月12日～13日 実施
広 報 費	71,280	会派広報紙印刷代
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	58,968	自治体情報誌「D-file」年間購読料
人 件 費		
事 務 所 費		
事 務 費		
支出合計	248,218	



様式第6号（第7条関係）

令和元年度会計帳簿

会派名 湯沢市議会 湯粋会

収入

番号	月日	摘要	交付額
1	R1.5.16	令和元年度政務活動費交付金（入金）	58,968
2	R1.5.30	令和元年度政務活動費交付金（入金）	71,280
3	R1.11.21	令和元年度政務活動費交付金（入金）	69,010
4	R2.4.2	令和元年度政務活動費交付金（入金）	40,742
5	R2.4.2	その他の収入（会派負担分）	8,218
合 計			248,218

支出

番号	月日	科目	摘要	支出額
1	H31.4.15	資料購入費	自治体情報誌「D-file」年間購読料	58,968
2	R1.5.15	広報費	会派広報紙作成代（1,500部）	71,280
3	R1.9.30	調査研究費	手土産代	2,930
3	R1.10.2	調査研究費	地下鉄乗車券代	340
3	R1.10.2	調査研究費	地下鉄乗車券代	340
3	R1.10.2	調査研究費	JR乗車券代	320
3	R1.10.3	調査研究費	JR乗車券代	280
3	R1.10.3	調査研究費	JR乗車券代	320
3	R1.10.4	調査研究費	JR乗車券代・宿泊代	64,480
4	R2.2.12	研修費	宿泊代	11,600
4	R2.2.12	研修費	研修会参加費	11,000
4	R2.2.12	研修費	研修会参加費	11,000
4	R2.2.14	研修費	JR乗車券代	15,360
合 計				248,218

湯粋会：政務活動費領収証（資料購入費 平成31年4月15日）

No. ....

領収証 湯沢市議会湯粋会 様  
代表 加藤 昭嗣

金額

¥58,968

但 自治体情報誌ディーファイル 2019年度誌代と17

2019年4月15日 上記正に領収いたしました

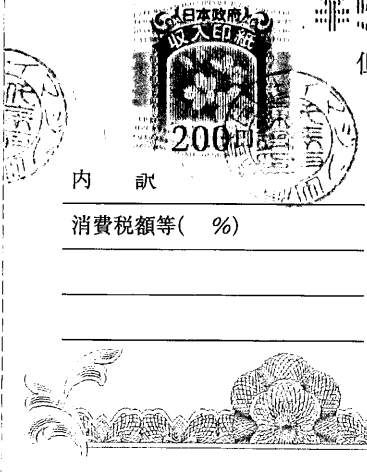
内 訳

消費税額等( %)

〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8

イマジン出版株式会社

代表取締役 片岡 幸三



湯粋会：政務活動費領収証（広報費 令和元年5月15日）

領 収 証

湯粋会

加藤昭嗣 様

令和1年5月15日

¥71,280※

税込  
税別

但し 活動報告 1500枚  
上記の金額正に領収いたしました

印 刷
製 本
用 紙

印刷の御用命は・・・

くりぶん商事  
栗原 準 吉

秋田県湯沢市稲庭町字稲庭215  
TEL (0183) 43-2225  
FAX (0183) 43-2828



現金	
小切手	
振込	

本領収書の金額を訂正した  
もの社印及び振出者印のない  
ものは無効と致しますから  
ご注意ください。

湯粋会：政務活動費領収証  
 (要請・陳情活動費、調査研究費 令和元年10月2日～3日)

領収証

No 116694

湯沢市議会  
 湯粋会代表 加藤昭嗣様

¥ 64,480-

但し 令和元年 10月 4日 上記金額正に領収致しました  
 TYO 10月代金として(2名様分)



株式会社 **羽後交通観光**  
 湯沢営業所  
 本社/秋田県横手市前郷二番町7番31号 TEL32-6200



取扱者印のないもの及び金額を訂正したものは無効です。

G No. 143032

領 収 書

湯沢市議会 湯粋会  
 代表 加藤昭嗣様

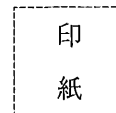
2019年9月30日

金額										¥2930
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------

内	商品価額		円
訳	消費税額	9	円

但しお菓子代として  
 上記の金額正に領収致しました  
 金額文字の訂正および社印なきものは無効です。

株式会社 **くら**



- 本社工場 湯沢市宇黄金原1番地 ☎73-5185
- 山王店 ☎018-863-3682
  - 泉グランマート店 ☎018-838-5066
  - トラスト店 ☎0182-22-2205
  - 千石町店 ☎0183-72-5624
  - 東店 ☎018-889-3615
  - 角館店 ☎0187-53-3255
  - 横手店 ☎0182-32-2828
  - 湯沢グランマート店 ☎0183-56-6112
  - 外旭川店 ☎018-869-7227
  - 大曲店 ☎0187-63-3166
  - 十文字店 ☎0182-42-0331
  - トビコ店 ☎018-834-7341
  - イースモール店 ☎0187-62-8351
  - 湯沢店 ☎0183-73-0141

支 払 証 明 書

金額 340 円



上記の金額を支払ったことを証明します。

令和元年10月2日

会派の名称 湯沢市議会 湯粋会  
代表者氏名 代表 加藤 昭嗣



内 訳	要請・陳情活動費、調査研究費 交通費 乗車券代 170円×2名分
事 由	要望活動に係る、東京駅から国会議事堂前駅への移動について地下鉄を利用した。
債権者住所氏名	東京都台東区東上野三丁目19番6号 東京地下鉄道株式会社


 	領 収 書
●ご利用ありがとうございます。 ●この領収書は大切に保存してください。	
お取引内容: きっぷ	¥340
上記金額を領収いたしました。	
ご利用日付	2019年10月02日
時刻	12時19分
伝票番号: 35686	
東京地下鉄株式会社 東京駅 券02発行	

支 払 証 明 書



金額 340 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和元年10月2日

会派の名称 湯沢市議会 湯粋会  
代表者氏名 代表 加藤 昭嗣 

内 訳	要請・陳情活動費、調査研究費 交通費 乗車券代 170円×2名分
事 由	要望活動に係る、国会議事堂前駅から東京駅への移動について地下鉄を利用した。
債権者住所氏名	東京都台東区東上野三丁目19番6号 東京地下鉄株式会社



領 収 書

- ・ご利用ありがとうございます。
- ・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容：きっぷ **¥340**

---

上記金額を領収いたしました。

---

ご利用日付 2019年 10月 02日  
時刻 16時 26分

印紙税申告納  
付につき東京上野  
税務署承認済

伝票番号：86074  
東京地下鉄株式会社  
国会議事堂前駅 券O1発行



# 支払証明書

金額 320 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和元年10月2日

会派の名称 湯沢市議会 湯粋会  
代表者氏名 代表 加藤 昭嗣 ㊟

内 訳	要請・陳情活動費、調査研究費 交通費 乗車券代 160円×2名分
事 由	要望活動に係る、東京駅から鶯谷駅（宿泊先）への移動について電車を利用した。
債権者住所氏名	東京都渋谷区代々木二丁目2番2号 東日本旅客鉄道株式会社



# 支 払 証 明 書

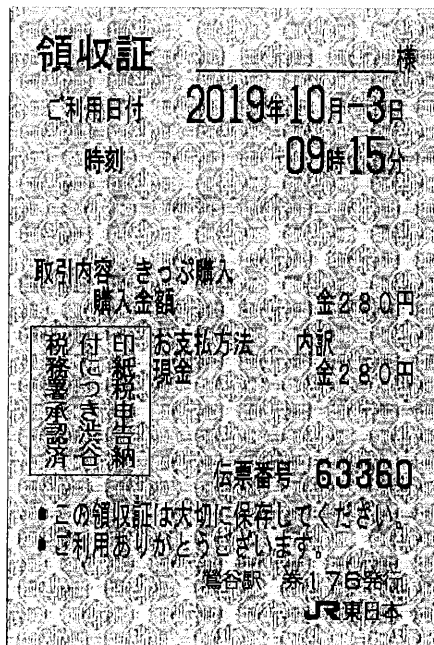
金額 280 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和元年10月3日

会派の名称 湯沢市議会 湯粋会  
代表者氏名 代表 加藤 昭嗣 ㊟

内 訳	要請・陳情活動費、調査研究費 交通費 乗車券代 140円×2名分
事 由	視察に係る、鶯谷駅か(宿泊先)ら日暮里駅(送迎待ち 合わせ場所)への移動について電車を利用した。
債権者住所氏名	東京都渋谷区代々木二丁目2番2号 東日本旅客鉄道株式会社



# 支 払 証 明 書

金額 320 円

上記の金額を支払ったことを証明します。

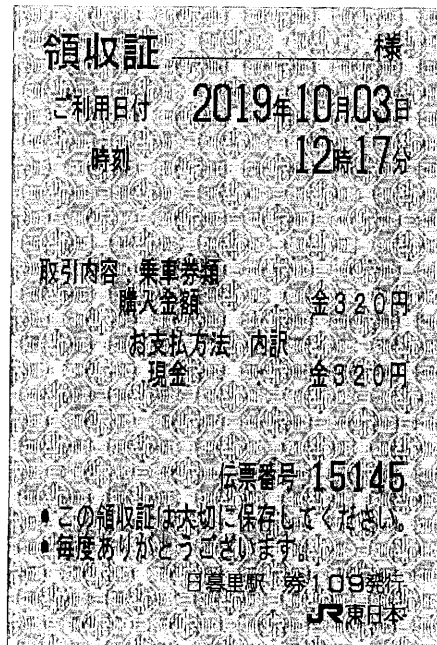
令和元年10月3日

会派の名称 湯沢市議会 湯粋会

代表者氏名 代表 加藤 昭嗣



内 訳	要請・陳情活動費、調査研究費 交通費 乗車券代 160円×2名分
事 由	視察に係る、日暮里駅から東京駅への移動について電車を利用した。
債権者住所氏名	東京都渋谷区代々木二丁目2番2号 東日本旅客鉄道株式会社



湯粋会：政務活動費領収証  
( 研修費 令和2年2月12日～13日 )

領収証

No. 119039

湯沢市議会会派湯粋会  
代表 加藤昭嗣様

¥ 15,360-

但し 2/12-13 JR券代  
令和2年2月14日 上記金額正に領収致しました

株式会社

羽後交通観光  
湯沢営業所

本社/秋田県横手市前郷二番町7番31号 TEL32-6200

取扱者印のないもの及び金額を訂正したものは無効です。



取扱者印



領収証

湯沢市議会会派湯粋会 様 No. \_\_\_\_\_

¥ 11,600-

但 御宿泊代として  
入金日 R2年 2月 12日 上記正に領収いたしました

収入  
印紙

内訳  
税抜金額  
消費税額等 ( % )

〒028-3318 岩手県紫波郡紫波町紫波中央町2-3-12

株式会社 才ガール

代表取締役 岡崎正信

TEL 019-681-1256 FAX 019-681-1257

湯粋会：政務活動費領収証  
( 研修費 令和2年2月12日～13日 )

領 収 証

湯沢市議会 湯粋会 代表 加藤昭嗣様 No. 45

★  
内 訳  
現金  
小切手 /  
手 形 /  
消費税額等( % )

¥ 11,000 -  
但 視察研修標準コース2名様分として  
R2年2月12日 上記正に領収いたしました

収入印紙

〒022-3318 岩手県紫波郡紫波町紫波中央駅前二丁目3番地12

オガール企画合同会社  
代表社員 高橋 望

領 収 証

湯沢市議会 湯粋会 代表 加藤昭嗣様 No. 46

★  
内 訳  
現金  
小切手 /  
手 形 /  
消費税額等( % )

¥ 11,000 -  
但 視察研修図書館コース2名様分として  
R2年2月12日 上記正に領収いたしました

収入印紙

〒022-3318 岩手県紫波郡紫波町紫波中央駅前二丁目3番地12

オガール企画合同会社  
代表社員 高橋 望